

大沢野道路瓦版 ～PI活動報告～

(ぴーあい)

No. 5 2002年8月 編集 / 大沢野道路PI実行委員会

国土交通省北陸地方整備局 富山工事事務所 調査第二課 TEL 076-424-9786 FAX 076-424-1772
大沢野町 建設課 TEL 076-468-1111 FAX 076-468-2642

(今回の主なご報告内容)

第3回意見募集結果について

今回の瓦版では、第3回意見募集結果をご報告するとともに、7月26日、27日に実施した第2回住民説明会の開催報告をいたします。

1. これまでのPI活動の経過をご報告します

各段階で皆さんからいただいた意見をもとに、計画を具体的に検討していきます。

西側ルート帯決定経緯の説明

町の西側にルートを整備することを説明し、意見募集と交換を行いました。

神通川、市街地の2つのルート帯の提示

西側のなかでも、神通川ルート帯と市街地ルート帯の2つのたたき台を示し、意見募集と交換を行いました。



具体的ルート帯案(複数)の提示

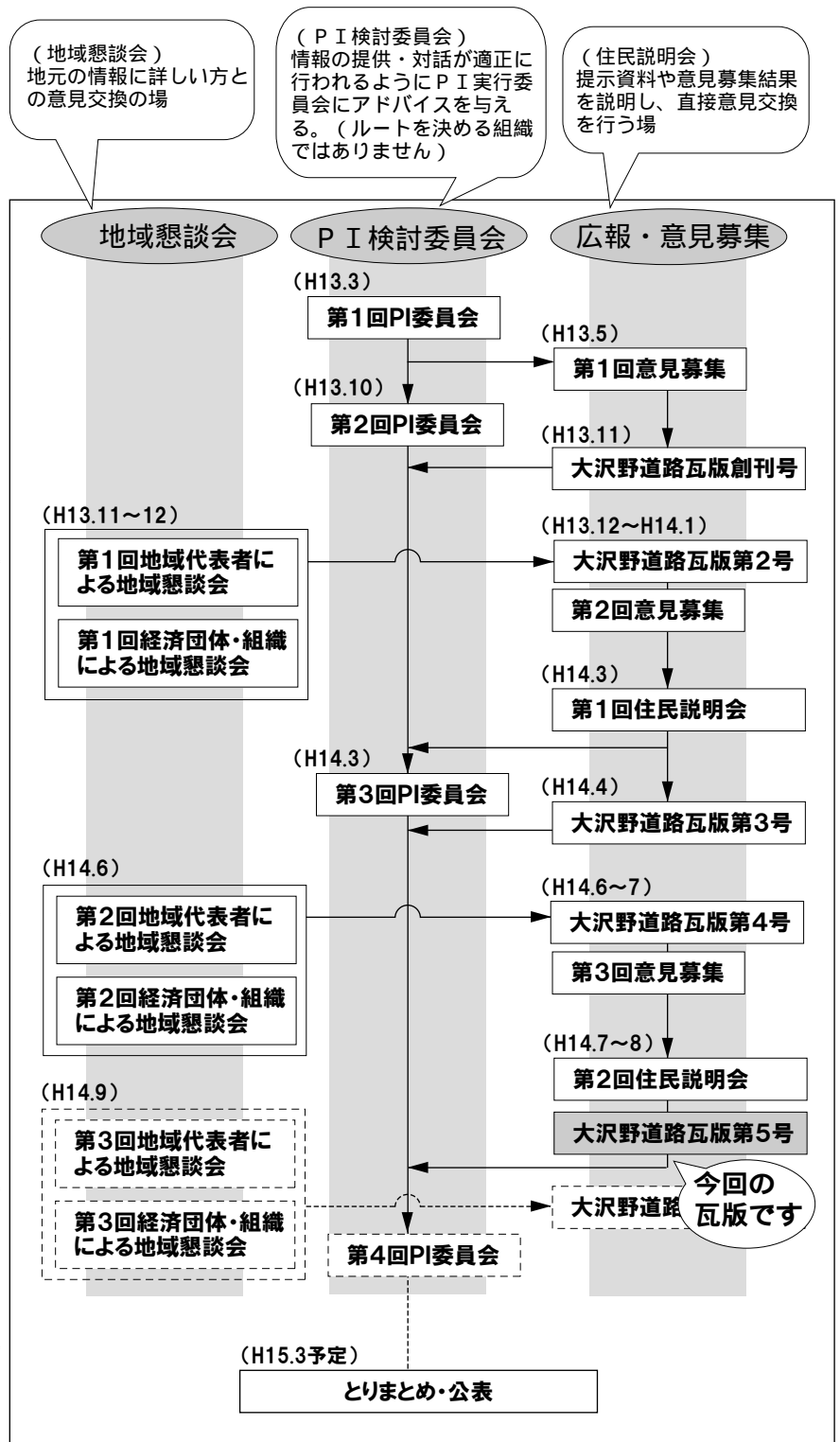
A～Cの3つの区間に分け、AとB区間について、より具体的なルート帯案を提示し、意見募集と交換を行いました。

ルート帯案(1本)の提示

1つのルート案およびインターチェンジ配置案を提示します。

ルート帯の決定

皆さんの意見をふまえて事業者である国土交通省が決定いたします。



2. 第3回意見募集の結果をご報告いたします

瓦版第4号でお示した「ルート帯の案」や「インターチェンジの配置の考え方」などについて、町民の皆さんの意向を把握することを目的として、平成14年6月に2種類のアンケート調査を行いました。

■調査方法

今回の瓦版では、サンプリング調査の結果を中心に報告しています。

今回の瓦版では一部を報告します。全結果はホームページおよび地区公民館に常設している資料をご確認ください。

	サンプリング調査	はがき調査
調査区域	大沢野町全域	大沢野町全域
調査対象	大沢野町に在住する15歳以上の町民	大沢野町各世帯代表者
抽出人数	500名	大沢野町全世帯数7,626世帯分
抽出方法	満15歳以上の町民の中から、住民基本台帳を用いて無作為に抽出	-
調査期間	平成14年6月12日～平成14年7月1日	平成14年6月12日～平成14年7月1日
調査方法	地域懇談会員（各地区代表）に地区内に住む調査対象者へアンケート票を配布していただきました。アンケート票は、無記名の封筒に密封してもらい、地域懇談会委員に回収してもらいました。	大沢野町全世帯に配布した瓦版4号に記載されている質問事項を、世帯の代表一人に同封のはがきに回答していただき、国土交通省宛に郵送してもらうことにより回収を行いました。

■回収の結果

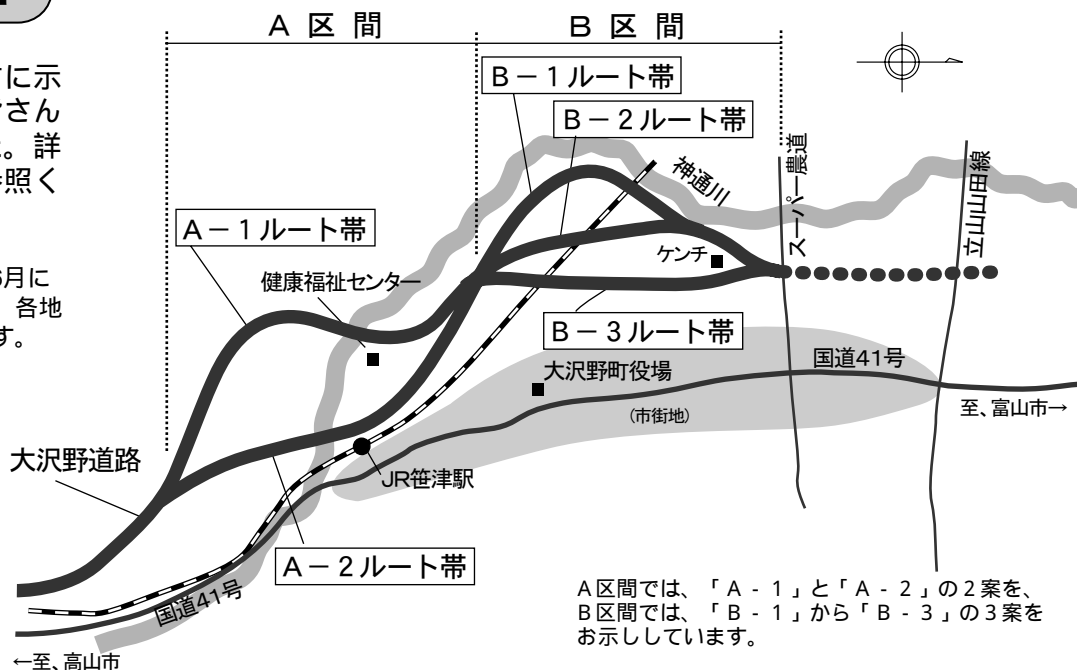
	サンプリング調査	はがき調査
配布数	500	7,626
回収数	455	383
回収率	91.0%	5.0%

今回の調査結果を参考に、最終的なルート帯の絞り込みを行う予定です。調査結果をそのまま最終案とするわけではありません。

主な質問の内容

第3回意見募集では、右に示すルート帯をご提示し、皆様のご意見をお聞きしました。詳しくは、瓦版第4号をご参照ください。

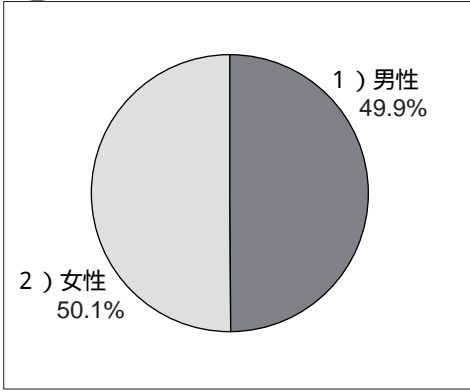
瓦版第4号は、平成14年6月に各世帯へ配布しているほか、各地区公民館へ常設しております。



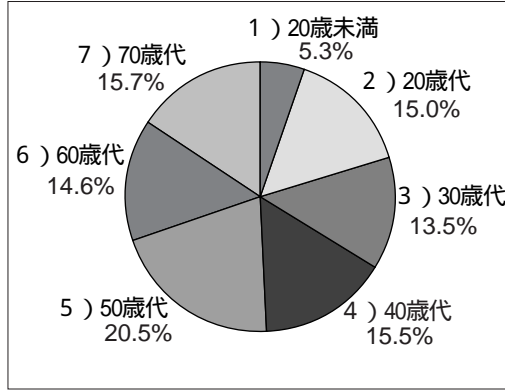
A区間では、「A-1」と「A-2」の2案を、B区間では、「B-1」から「B-3」の3案をお示しています。

■回答者の属性について

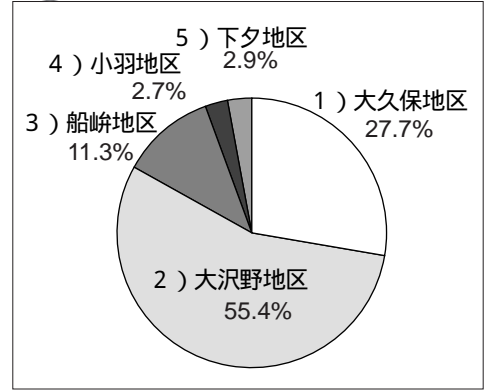
問1 あなたの性別についてお聞きます。



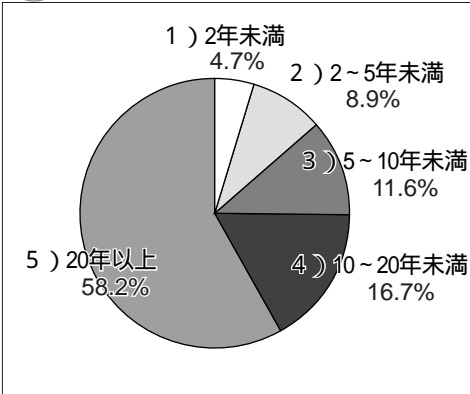
問2 あなたの年齢についてお聞きます。



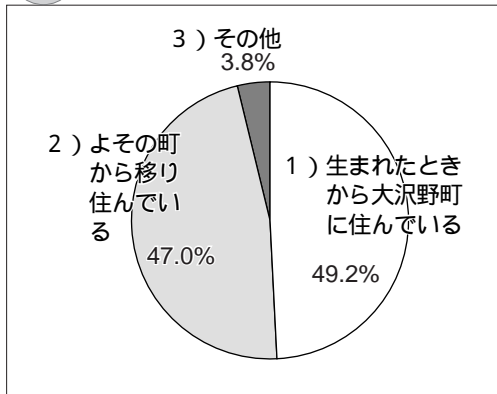
問3 あなたのお住まいの地区は、つぎのうちどれにあてはまりますか。



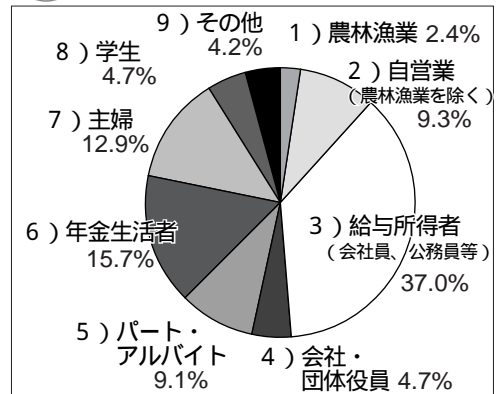
問4 あなたは、今お住まいの場所に何年間住んでいらっしゃいますか。



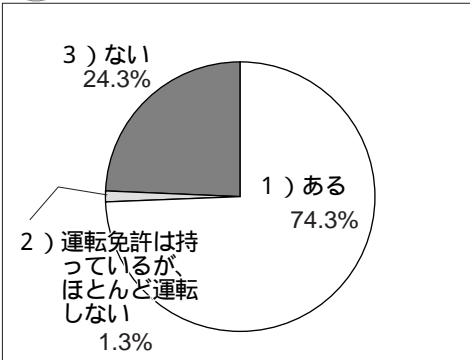
問5 あなたは、生まれたときから大沢野町に住んでいらっしゃいますか。



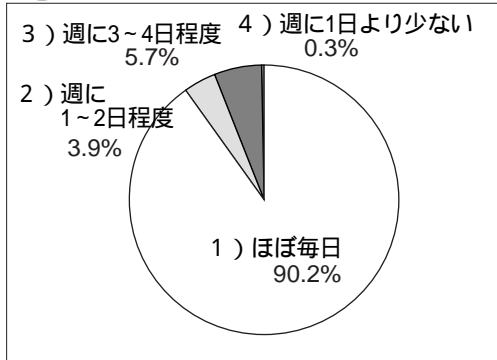
問6 あなたの職業についてお聞きます。



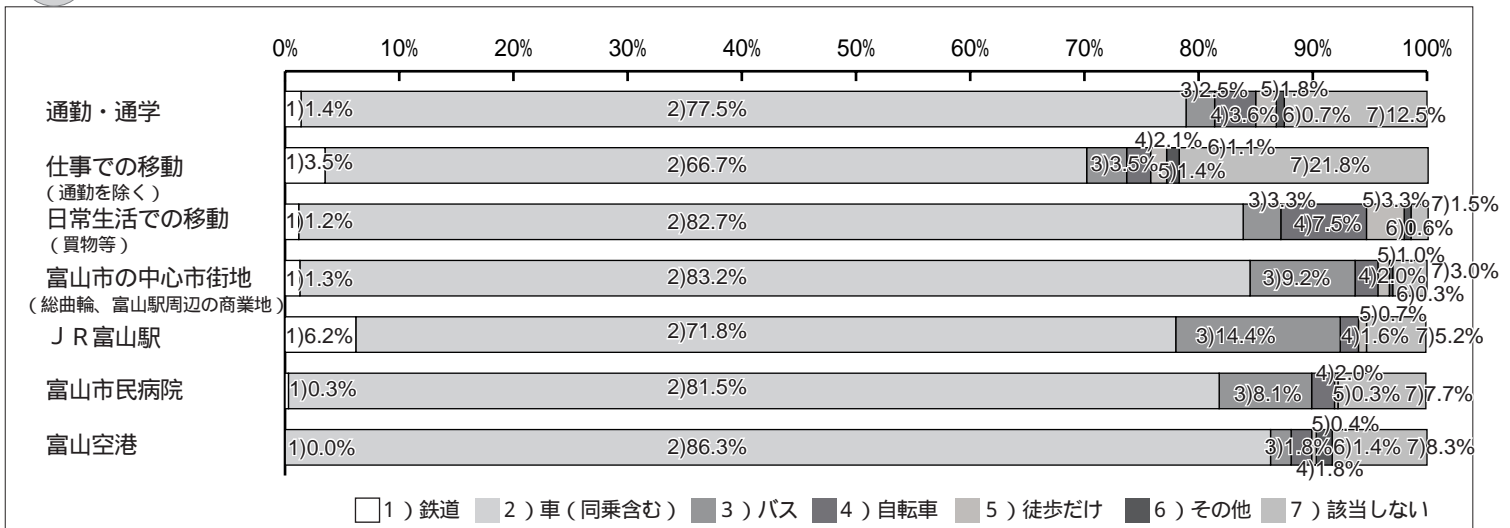
問7 あなたはご自分で車を運転されることはありますか。



問8 問7で「1)ある」と答えた方にお聞きます。ご自分で車を運転されるのは、どのくらいのひん度ですか。

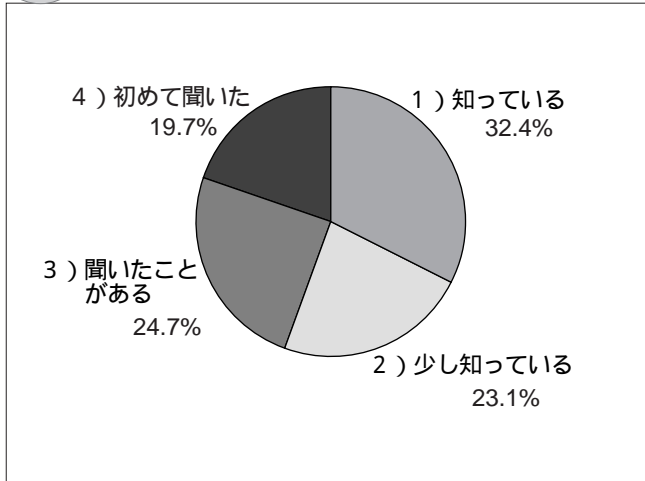


問9 問7で「1)ある」と答えた方にお聞きます。以下の ~ の目的での移動や、 ~ の場所に行く時、どのような交通機関をご利用されますか。

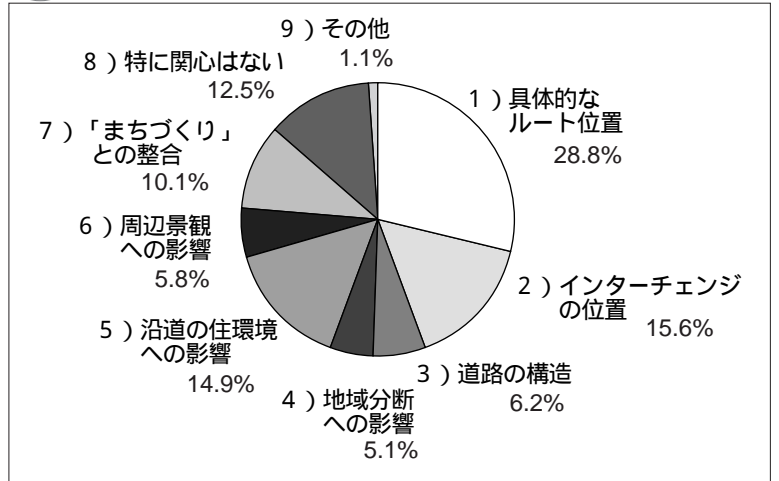


■大沢野道路の利用について

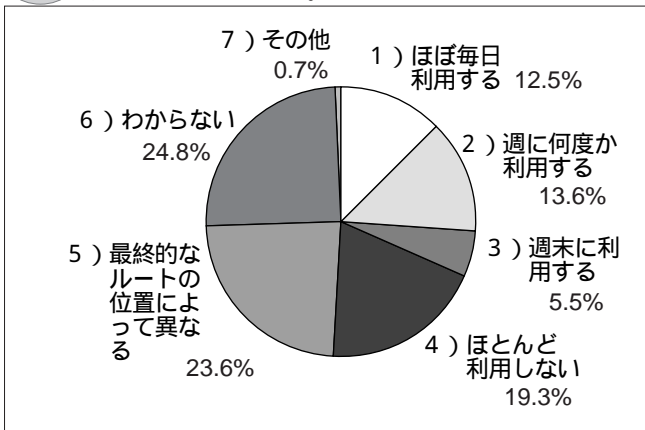
問10 あなたは大沢野道路についてご存じですか。



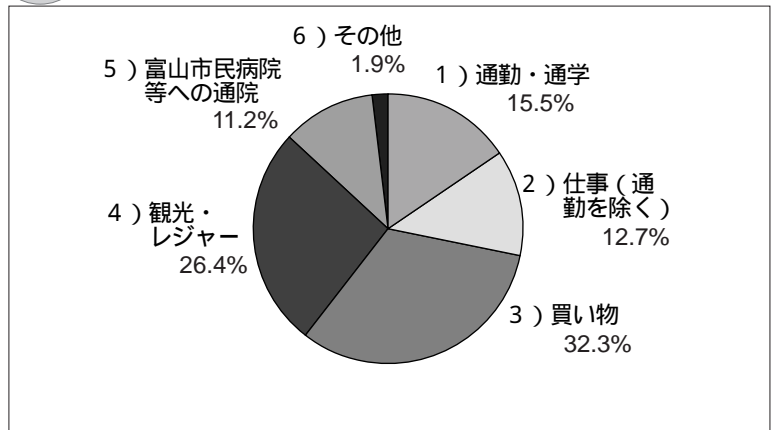
問11 あなたは大沢野道路のどのような事に興味がありますか。(2つまで)



問12 大沢野道路が整備された場合、あなたはどの程度利用すると思いますか。

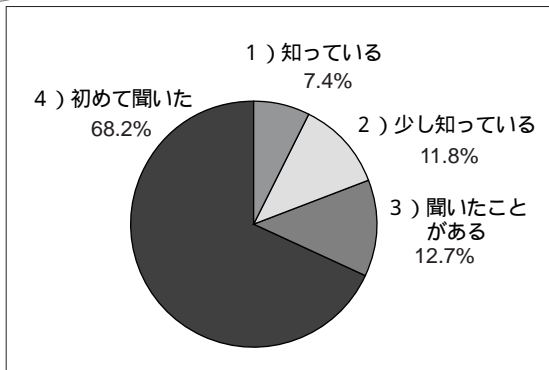


問13 問12で「利用する」と答えた方にお聞きします。あなたはどのような目的で、利用すると思いますか。

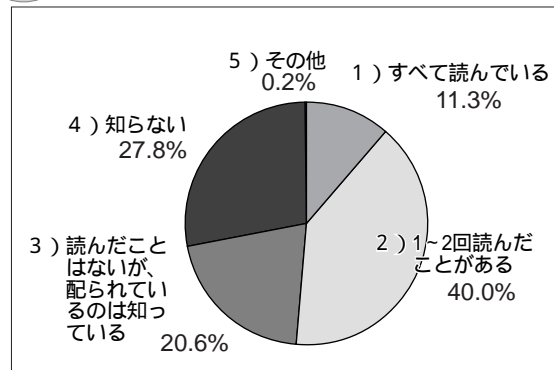


■PI(パブリックインボルブメント)について

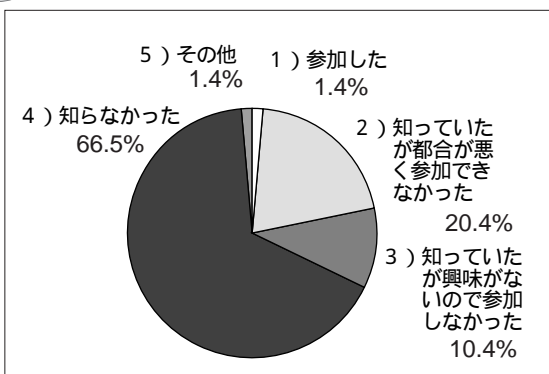
問14 あなたはPI(パブリックインボルブメント)による事業方式をご存じですか。



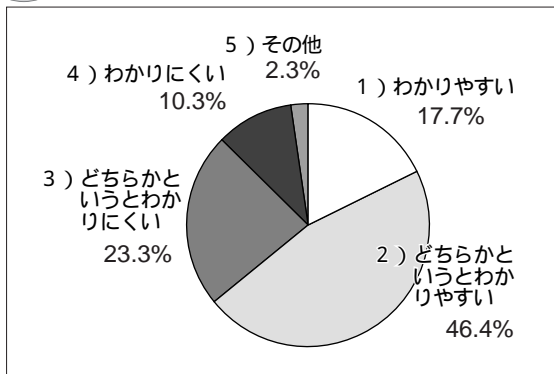
問15 これまでに瓦版をご覧になったことはありますか。



問16 3月3日と6日に大沢野町民文化会館で行われた『住民説明会』をご存じでしたか。



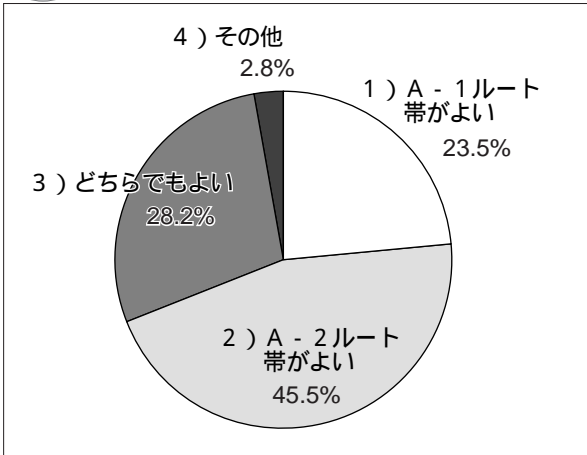
問17 今回同封した瓦版第4号の内容はわかりやすかったですか。



■望ましいルート帯について

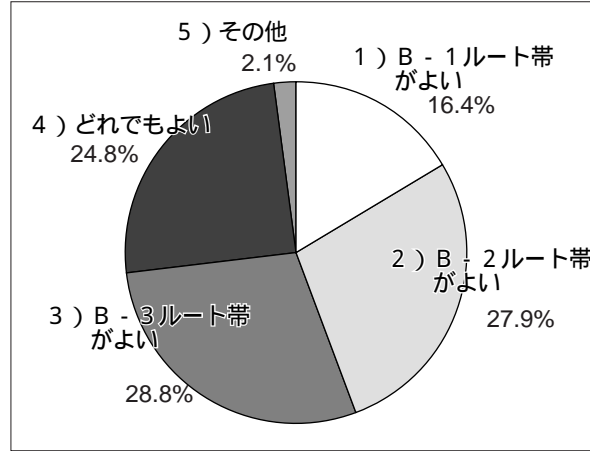
□ A区間について

問18 あなたはA区間で示した2つのルート帯のうち、どちらが望ましいと思いますか



□ B区間について

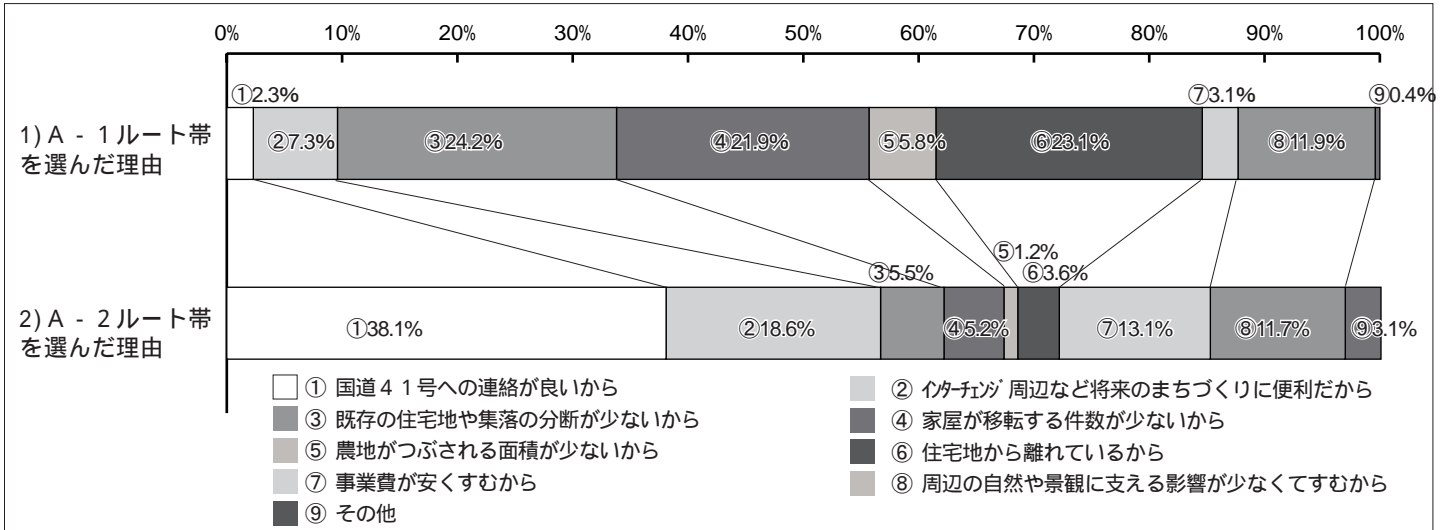
問19 あなたはB区間で示した3つのルート案のうち、どれが望ましいと思いますか。



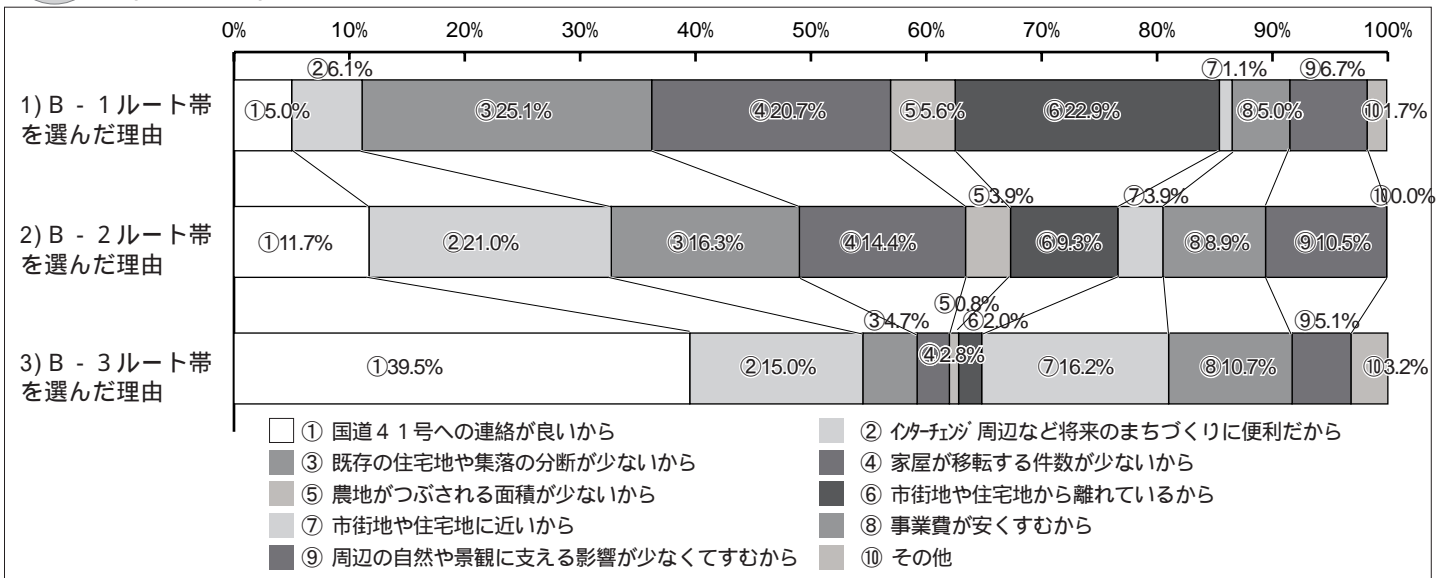
A、B各区間のルート帯の位置は、2ページをご覧ください。



問20 問18で1)又は2)を選んだ方にお聞きします。あなたが選んだ理由は次のうちどれにあてはまりますか。(3つまで)

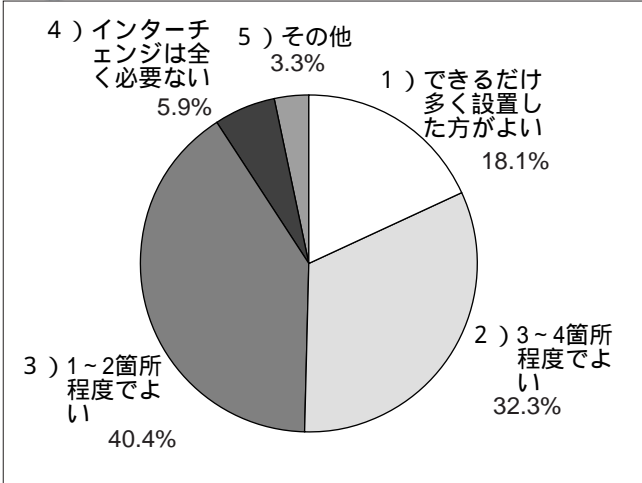


問21 問19で1)～3)を選んだ方にお聞きします。あなたが選んだ理由は次のうちどれにあてはまりますか。(3つまで)

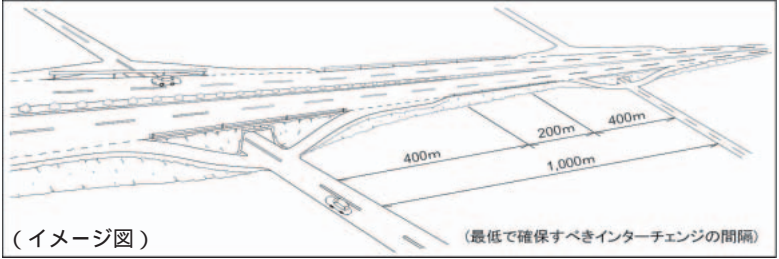


■インターチェンジについて

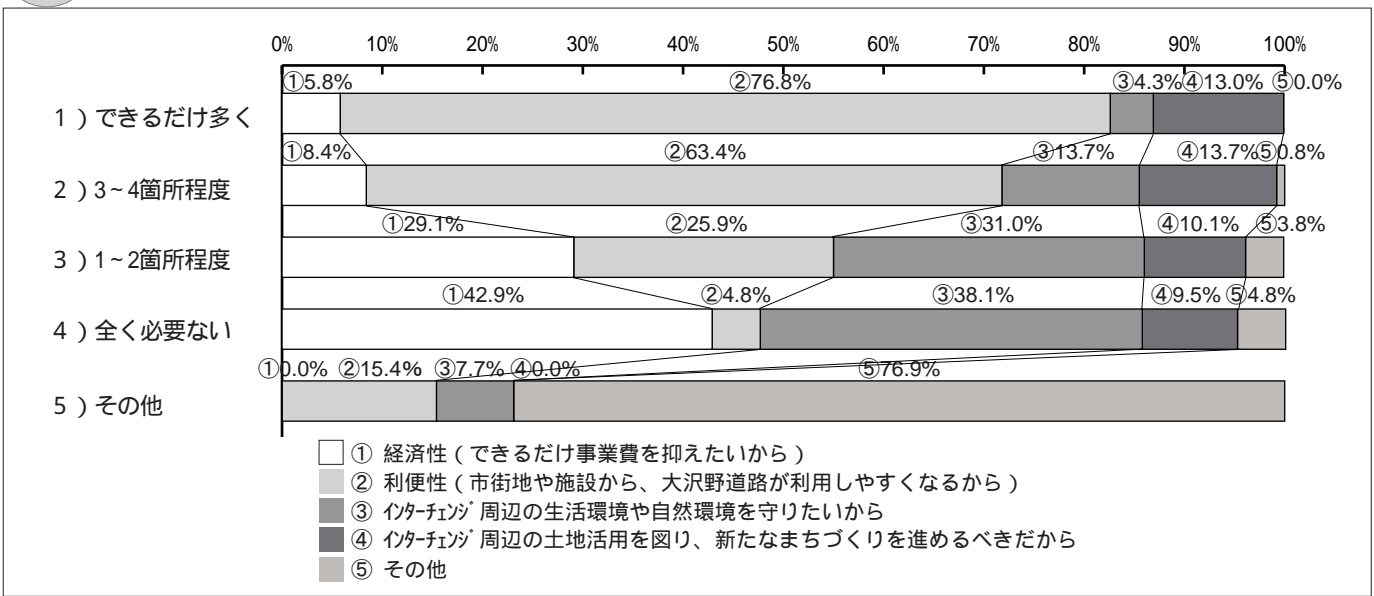
問22 あなたは、大沢野道路におけるインターチェンジの設置について、どのようにお考えですか。



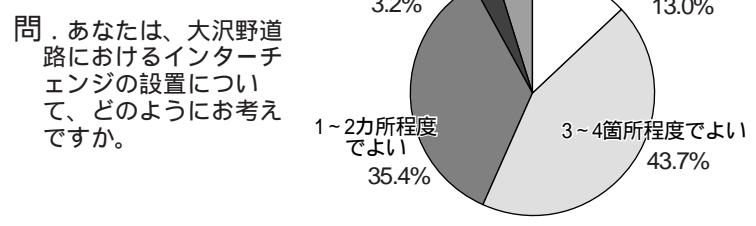
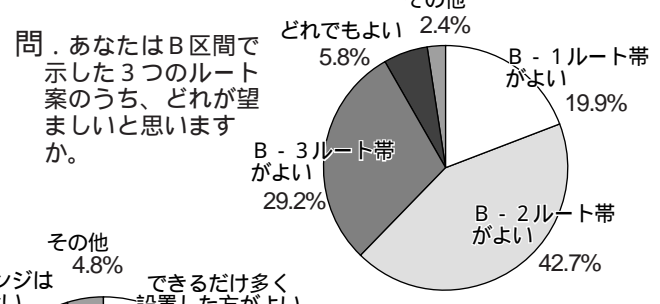
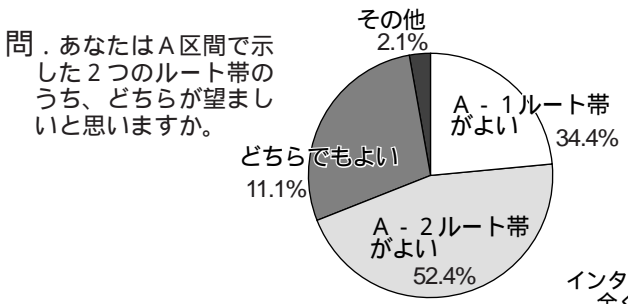
インターチェンジの配置間隔は、道路の構造条件から1km程度を確保する必要があり、すべてのアクセス道路に設置をすることはできません。(瓦版第4号より)



問23 あなたが問22で選んだ理由は、以下のうちどれに最もあてはまりますか。(3つまで)



●●はがき調査結果(抜粋)●●



はがき調査結果は、ホームページまたは地区公民館にて閲覧できるようにしております。

サンプリング調査およびはがき調査でいただいた自由意見は、ホームページおよび各地区公民館で閲覧できるようにしております。(詳しくは、最終ページをご覧ください)

3. 住民説明会を開催しました

7月に第2回住民説明会を開催しました。

住民説明会では、瓦版第4号の内容について説明させていただくとともに第3回意見募集結果をご報告しました。

当日参加された方には、感想・意見シートをお配りし、住民説明会の成果や大沢野道路計画についてのご意見をいただいております。

住民説明会の開催状況は、右に示す通りです。会議資料および会議録等の詳細は、各地区公民館の常設資料もしくはホームページをごらんください。



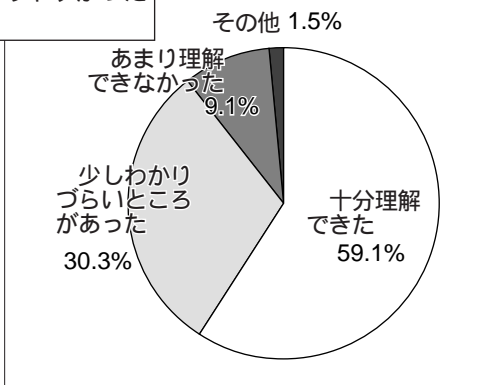
< 第2回住民説明会の開催状況 >

	平日・夜	土曜・昼
開催日時	7月26日(金) 19:00~21:00	7月27日(土) 13:00~15:00
参加者	60名	44名
質疑件数	12件	10件
感想・意見シート回収数	37枚	32枚
会場	大沢野町町民文化会館ホール	
PI実行委員会	国土交通省 大沢野町	
オブザーバー	PI検討委員会 高山委員長	

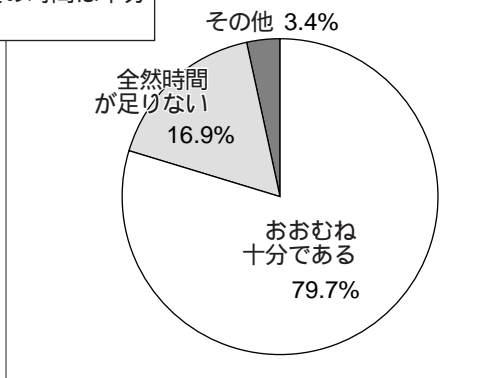
●案内ポスターや新聞折り込みチラシなどにより、開催の案内をさせていただきました。

■感想意見シートの結果

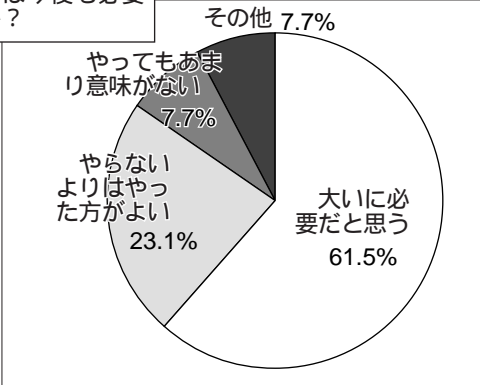
説明はわかりやすかったですか？



説明・質疑の時間は十分でしたか？



住民説明会は今後も必要でしょうか？



(主な意見・感想)

沿線上の住民説明会が必要。
道路完成後の街づくりの青写真も展望として説明してほしい。
第3回意見募集のはがき調査の回収率の悪さに愕然としている。
説明会への参加者が少なかったのは残念。今後、各自治会でのPR、参加要請が必要。
総論賛成、各論反対になりそうなので、早い時期に具体のルート提案を。
アンケート回答者は、ルートにかからない人が大多数と思われる。多数決よりも関係地域が納得するルート案で説明を。
国道41号がこれ以上の拡幅が不可能の現状を考えると、この富山高山連絡道路はきわめて重要な道路になると思われる。できるだけ早急に計画の遂行に努力してほしい。
経済問題も大切であるが、将来を考えたときに、交通整備および充実が必要である。
街の都市計画の設計を作成し、今後のまちづくりや町村合併等を考えて、人、住宅地、農耕地、工業団地化の場所の位置づけをして、道路のルートを町民に示してほしい。

⋮

●当日の質疑応答の内容は、その要旨をとりまとめ、ホームページおよび地区公民館で閲覧できるようにします。

4. PI実行委員会からのお知らせ

PI実行委員会では、今回皆さんからいただいた意見を参考にして、技術的・経済的な検討を行います。皆様からいただいた意見の中には、対立する関係にあるものもありますが、より多くの方の同意を得られる計画となるよう努めていきたいと考えております。

また、直接の利害が生じる地区などにおいては、PI検討委員会のアドバイスを受けて慎重な対応を図ることとします。

なるべく早い時期に、事業者(国土交通省)の考える最適なルート常案とインターチェンジの設置案を皆さんに示し、その選定理由を説明するとともに、具体的な意見をお聞きしたいと考えております。

(1) 広報・広聴活動について

これまでに作成した資料を役場および地区公民館に常設しています。

専用ホームページを開設しました。

<ホームページアドレス>

<http://www.hrr.mlit.go.jp/toyama/osawa-road/index.html>

皆さんお気軽に活動にご参加ください。
多くの町民の皆さんの声をお聞きしたいと思います。

(2) 今後の活動予定

(9月頃) 第3回地域代表者による地域懇談会

(9月頃) 第3回経済団体・組織による地域懇談会

(9月頃) 大沢野道路瓦版第6号の発行

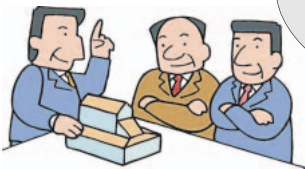
(10~11月頃) イベントにおける広報活動



<第3回(次回)地域懇談会について>

第3回懇談会では、今回の意見募集結果などをふまえて絞り込んだルート案を提示いたします。

あわせてインターチェンジ設置箇所を示し、皆さんと具体的に検討していきます。



(3) 大沢野道路PIのとりまとめについて

大沢野道路PIの活動は、**平成14年度をめぐり**に最終的なとりまとめを行いたいと考えています。

最終的に、ルートについては最終案の位置と構造形態、インターチェンジについては箇所数と位置について定めたいと考えています。

最終的なルート案は、皆さんの意見をふまえて事業者である国土交通省が決定します。

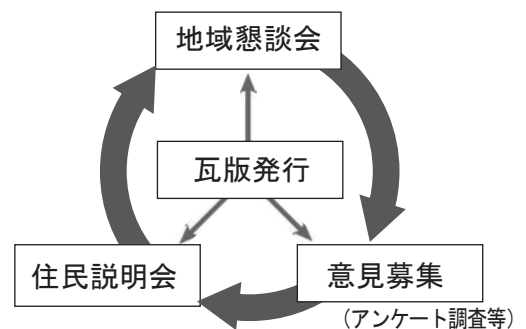


図. PI活動の基本形態

本パンフレットに対するご意見・ご質問をお待ちしております

(問合せ先)

- 国土交通省北陸地方整備局 富山工事事務所 調査第二課
TEL 076-424-9786 FAX 076-424-1772
- 大沢野町 建設課 TEL 076-468-1111 FAX 076-468-2642